

「東アジアにおける知的交流——キイ・コンセプトの再検討」

期日 2012年11月13日(火)～17日(土)

場所 国際日本文化研究センター(京都)

11月13日(火)

午前 レジストレーション 場所：正面玄関

午後 公開講演会「東アジアにおける概念研究の現在」 場所：日文研ホール

13:30～13:45 挨拶 小松和彦(国際日本文化研究センター所長)

司会 劉建輝(国際日本文化研究センター准教授)

13:45～14:20 基調報告 鈴木貞美(国際日本文化研究センター教授)

「東アジアにおける概念編制史研究の意義と展望」

(14:20～14:30 休憩)

14:30～14:55 章清(中国：復旦大学歴史系教授、中国近代史専門) 通訳あり

「新語と近代東アジア叙述の構築」

14:55～15:20 鄭文惠(台湾：台湾政治大学文學院教授、中国文学専門) 通訳あり

「観念史の方法と中国研究」

15:20～15:40 許洙(韓国：翰林大学翰林科学院教授、韓国近代史専門)

「韓国における概念史研究の現状と展望」

15:40～16:00 李漢燮(韓国：高麗大学日語日文学科教授、日本語史専門)

「近代韓国語コーパスに現れた近代新概念の様子と定着過程」

(16:00～16:10 休憩)

16:10～16:40 全体討論

16:40～16:45 閉会の言葉 劉建輝

17:00～19:00 ウェルカム・パーティー

11月14日(水) 終日 各セッション 場所：第一共同研究室 報告30分質疑10分

司会：マルクス・リュッターマン

9:30～10:10 ラインハルト・ツェルナー「國体」

10:10～10:50 朴賛勝「韓国における民族概念の成立」

(10:50～11:00 休憩)

11:00～11:40 李憲昶「アジアにおいてPolitical economyの翻訳語として登場した諸用語の原義とその進化」

11:40～12:20 劉建輝「阿片戦争以前の『概念』形成について—広州在住宣教師の翻訳活動を中心に」

(12:20～13:10 昼食)

司会：孫江

13:10～13:50 呂文浩「近代中国の優生学と人種概念」

13:50～14:30 張鳳陽「近代共和主義におけるブルジョア概念」

(14:30～14:40 休憩)

14:40～15:20 徐小躍「近代中国における「国学」概念の創出」

15:20～16:00 夏維中「明清交替と歴史の書き替え——陳於鼎の事例」

16:00～16:40 交流会(ご自由にご歓談ください。場所はコモンルームおよび共同研究員室)

11月15日(木) 終日 各セッション 場所：第一共同研究室 報告30分質疑10分

司会：伊東貴之

9:30～10:10 黄克武「近代中国思想における『迷信』」

10:10～10:50 潘光哲「『新語』からキーワードへ：『植民地』という概念を手がかりとして」

(10:50～11:00 休憩)

11:00～11:40 張哲嘉「『重訂解体新書』の訳語について」

(11:40～13:10 昼食)

司会：鈴木貞美

- 13：10～13：50 李梁『『白鹿洞書院学規』からみた近世東アジア「知」の空間—イエズス会の『学事規定』との比較において—」
- 13：50～14：30 田中比呂志「清末民初期の中国における「民族」概念の消長—自国史教科書の言説を中心に」  
(14：30～14：40 休憩)
- 14：40～15：20 瀧井一博「象徴としての天皇—明治憲法下での議論」
- 15：20～16：00 吉田比呂子「日本における〈神話〉概念の創成」
- 16：00～16：40 木村直恵「〈社会〉以前と〈社会〉以後—明治期日本における〈社会〉概念と〈社会〉的想像の編成」

11月16日(金) 終日 各セッション 場所：第一共同研究室 報告30分質疑10分

司会：稲賀繁美

- 9：30～10：10 金子務「〈科学技術〉概念の成立」
- 10：10～10：50 マルクス・リュッターマン『『往来もの』の概念形成—日本中近世における教育と礼法との関連について』  
(10：50～11：00 休憩)
- 11：00～11：40 増田周子「明治期日本と〈国語〉概念の確立—文学者の言説をめぐって—」
- 11：40～12：20 依岡隆児「旧制高校からみた〈青春〉概念の形成」  
(12：20～13：10 昼食)
- 司会：瀧井一博
- 13：10～13：50 寺澤行忠「日本文学にみる美的理念—子規の『古今集』評価をめぐって—」
- 13：50～14：30 リース・モートン「日本近代短歌における〈風景〉というキイ・コンセプトの再検討—前川佐美雄と大和」
- 14：30～15：10 東晴美「芝居から演劇へ：演劇の概念の醸成に楽劇が果たした役割と伝統演劇の再評価」  
(15：10～15：30 休憩)
- 15：30～16：10 多田伊織「言葉から実践へ—森鷗外晩年における『考証』の概念規定」
- 16：10～16：40 交流会（ご自由にご歓談ください。場所はコモンルームおよび共同研究員室）

11月17日(土)

午前中総括討論

- 9：30～10：40 総括討論 司会：劉建輝  
(10：40～10：50 休憩)
- 10：50～11：30 報告書の刊行について  
(11：30～13：10 昼食)
- 13：10～ エクスカーション（金閣寺・大覚寺・嵐山）出発
- 18：00～20：00 フェアウェル・パーティー

参加者名簿（所属：専門分野）

## 中国

呂文浩 中国社会科学院近代史研究所准教授 社会学・中国近代史  
張鳳陽 南京大学政府管理学院教授 政治学・中国現代政治  
徐小躍 南京図書館館長 南京大学哲学系教授 中国宗教  
章清 復旦大学歴史系教授 中国近代史  
夏維中 南京大学中国思想家研究センター教授 中国近世史

## 台湾

黄克武 中央研究院近代史研究所教授 中国近代思想史  
潘光哲 中央研究院近代史研究所教授 中国近代思想史  
張哲嘉 中国研究院近代史研究所准教授 医学史  
鄭文惠 台湾政治大学文学院教授 中国文学

## 韓国

許洙 (Hur Soo) 翰林大学翰林科学院教授 韓国近代史  
朴賛勝 (PAPK CHANSEUNG) 漢陽大学史学科教授 韓国近代史  
李憲昶 (LEE HuNCANG) 高麗大学経済学科教授 韓国経済史  
李漢燮 (LEE HANSOP) : 高麗大学日語日文学科教授 日本語史

## ドイツ

ラインハルト・ツェルナー (Prof. Dr. Reinhard Zöllner, Bonn) ボン大学教授

## 日本 (所外)

金子務 大阪府立大学名誉教授  
李梁 弘前大学教授  
増田周子 関西大学教授  
吉田比呂子 弘前大学教授  
孫江 静岡文化芸術大学教授  
リース・モートン 東京工業大学教授  
木村直恵 学習院大学准教授  
寺澤行忠 慶応大学名誉教授  
田中比呂志 東京学芸大学教授  
東晴美 群馬県立女子大学非常勤講師

## 日文研

鈴木貞美 国際日本文化研究センター教授  
稲賀繁美 国際日本文化研究センター教授  
伊東貴之 国際日本文化研究センター教授  
劉建輝 国際日本文化研究センター准教授  
瀧井一博 国際日本文化研究センター准教授  
マルクス・リュッターマン 国際日本文化研究センター准教授  
依岡隆児 徳島大学教授  
多田伊織 国際日本文化研究センター客員准教授